

わたしたち
市民がまちを守る！

特集
牧之原市消防団

住民の生命と財産を守る熱き火消し集団





牧之原市消防団

住民の生命と財産を守る熱き火消し集団



Photo: 新年恒例の牧之原市消防団出初め式は1月10日、相良中学校で行われ、消防団員をはじめとする関係者が、火災のない安全安心なまちづくりに向け決意を新たにしました。

消防団の前身は江戸時代の火消組

江戸時代

消防団の歴史は古く、江戸時代にさかのぼる。江戸町奉行の大岡越前守が、木造家屋の過密地域である町人域の防火体制再編のため、享保3年(1718年)、町火消組合を創設して防火負担の軽減を図った。

その2年後、享保5年(1720年)、さらに町火消組織を「いろは四十八組」の小組に再編成した。これが、今日の消防団の前身といわれている。各火消組に「いろは」などの名前を付けたことにより、お互いの名譽にかけて競い合っただけという結果が生じた。

明治・大正時代

明治時代に入ると、町火消は東京府(現・東京都庁)に移管され、東京府は明治3年(1870年)に消防局を設置し、町火消を改組して消防組とした。

その後、明治6年(1873年)に内務省、明治7年(1874年)に東京警視庁(現・警視庁)に移され、消防組員の服務や規律、進退、賞罰などについて定められた「消防章程」が

制定された。

これが明治の消防の組織活動の基礎となった。しかし、全国では、また公道設消防組はなく、そのほとんどが自治組織としての私設消防組で、しかも名ばかりのものが多かったようだ。そこで、政府は発展する社会に対応でき、効率的な消防組織の育成を図るため、明治27年(1894年)に消防組規則(勅令第15号)を制定し、全国的な統一を図った。

しかし、その内容は、「消防組は府県知事が職権をもって設置すること」とされていて、既設の消防組を認めたり、市町村が自ら組織したものを認可したりすることができなくなっていた。さらに、消防組にかかわる費用は、一切市町村で負担すべきものと規定された。このようなことから、規則施行後も、消防組の設立は一向に進まなかったものの、大正時代末には飛躍的にその数が増大していく。

昭和時代(戦前)

昭和4年(1929年)ころから、軍部の指導により民間防空団体として防護団が各地に結成された。国際情勢が悪化していく中、

空襲の危機から国民を救うため国防体制の整備が急がれるようになり、昭和13年(1938年)には消防組と防護団の統一について国から通告が出された。これらを経て、消防組と防護団を統合し新たな警防組織を設けるため、昭和14年(1939年)1月に勅令をもって「警防団令」を公布。

これにより、明治以来の消防組は解消され、警防団として同年4月1日に全国一斉に発足。警察の補助機関として、従来の火消業務に加え、防空の任務を加えられた。

昭和時代(戦後)

戦後、米国調査団の報告により、警察と消防の分離が勧告され、それに伴い総司令部から警察制度の改革についての指示が行われた。

内務省は昭和22年(1947年)4月30日に消防団令を公布。これにより従来の警防団は解消され、新たに全国の市町村に自主的民主的な「消防団」が組織されることになった。さらに同年12月23日、消防組織法の公布が行われ、消防が警察から分離独立すると



もに、すべて市町村の責務に移行された。また、昭和23年(1948年)3月24日には新たな消防団令が公布され、消防団は義務設置から任意設置制になり、消防団に対する指揮監督権も市町村長や消防長または、消防署長に移された。しかしその後、政令で消防団に関する基本的な事項を規定しておくことは適当ではないことから、消防団令は廃止された。戦後、再建途中の日本では、火災が頻発し一大障害となっていた。そこで、消防組織の強化と拡充を図るため、昭和26年(1951年)3月に消防組織法が改正され、任意設置であった消防機関の設置は、再び義務設置とされた。このように、消防団は江戸時代に義勇消防として発足して以来、さまざまな変遷を経て、今日に至っている。

牧之原市消防団組織図

分団名 人員数(定員数)
行政区 平成21年4月1日現在

牧之原市長

牧之原市消防本部
30人(30)

団長 1人
副団長 4人
本部長 20人
本部団員 5人

第1分団	59人(60)	静波区、川崎区の一部町内会(鹿島、道場、日機装)
第2分団	45人(46)	細江区
第3分団	46人(48)	坂部区
第4分団	45人(42)	牧之原区(榛原・相良地域の分団統合)
第5分団	48人(52)	勝間田区
第6分団	31人(35)	川崎区(鹿島、道場、日機装を除く)
第7分団	53人(57)	相良区、福岡区、波津区、須々木区
第8分団	44人(44)	大江区、片浜区
第9分団	38人(36)	大沢区、菅山区
第10分団	82人(82)	地頭方区、落居区、遠渡区、新庄区、豊岡区
第11分団	66人(78)	中里区、白井区、神寄区、西萩間区、東萩間区

牧之原市消防団マップ



時代は平成へ 社会情勢の変化で 消防団員にも変化が

昔も今も変わらない
火消しの精神

榛原町消防団

榛原町消防団は、昭和30年3月28日、川崎町と坂部村、勝間田村が合併し、町政が始まると同時に誕生した。
このとき、本部と川崎地区隊、坂部地区隊、勝間田地区隊で編成され、団員数は642人であった。



↑静岡県消防操法査閲大会で堂々と行進する榛原町消防団-昭和34年7月26日

相良町消防団

一方、相良町消防団は、同年4月1日、相良町と萩間村、地頭方村が合併し、同じく町政が始まると同時に誕生した。そして、本部と相良地区隊、萩間地区隊、地頭方地区隊で編成され、団員数797人だった。



↑ラッパ隊が編成されて、初めて登場した相良町消防団出初め式-昭和40年1月5日

牧之原市消防団

そして両町消防団は、消防

操法査閲大会の全国大会出場などといった、輝かしい成績を残すような消防団に成長。平成17年10月11日、「平成の大合併」の中、榛原町と相良町が合併し、それと同時に、静岡県内でも優秀で伝統ある両町消防団がひとつとなり、牧之原市消防団が誕生した。合併当初、市消防団は15個分団で組織され、団員数は689人で編成された。その後、平成20年4月、分団の統廃合を行い、11個分団とする。同時に、市の人口に見合った団員定数の見直しも実施した。
消防団は、「自分たちの住む地域を自らの手で守りたい」という思いによって組織されてきた。その精神は、昔も今も変わることのない、揺るぎない伝統として、受け継がれている。
本年度、市消防団に所属する団員は587人。彼らは、地域を守る使命感を持ちなが



↑牧之原市消防団が誕生して初の出初め式。平成18年1月8日

火消し精神が揺らぐ 消防団員の不足

消防署だけでは対応ができないような火災の場合、消防団に活動が要請される。団員には、仕事や就寝中など、突然、同報無線のサイレンなどで知らされる。
このように、いついかなるときでも出動が要請される消防団であるが、その消防団にひとつの問題が浮上している。それは、「消防団員の不足」である。

現在、全国の多くの市町村で問題となっており、その原因には▽少子高齢化による若手の不足▽仕事との両立が困難▽消防団に良いイメージがない▽など、さまざまなものがあげられる。
市消防団も同じだ。分団によっては、若手の人数が少ないため、定員割れをしているところもある。

また、農業や自営業などの担い手が減り、サラリーマン団員が増え、仕事以外の時間を消防団活動に費やそうと考える人が少なくなった。
そして、最大の原因は、消防団に対するイメージだろう。1年を通して、厳しい訓練をしていると思われがちだ。しかし、実際はそうではない。確かに、消防操法査閲大会の出場分団としたら、大会までの期間は忙しくなる。しかし、通常の訓練などの活動は月2回程度だろう。もちろん分団によって異なる。
このほかにも原因があると、思うが、このままだと市の防災力が低下してしまう恐れがあり、また、江戸時代から続いた火消しの精神が揺らいでしまう。
そうならないためにも、わたしたちは消防団活動を知り、理解していく必要がある。そこで、市民に少しでも消防団を知ってもらおうと、1年間、第一分団に密着した。

消防団員の不足の原因(例)

- 少子高齢化
入団する若手が減る
→その結果、団員の平均年齢があがり、経験は豊富であるが、体力が衰え、現場でのスピードに欠ける。
- 仕事との両立が困難
自営業や農業を担う人材が減り、会社勤務のサラリーマン団員が増える
→その結果、市外勤務の場合や交代勤務のため、消防団の活動時間が合わないなど、入団が断られる場合がある。また、火災発生時に出勤する団員の数が減るなど、防災力低下が懸念される。
- 消防団のイメージ
厳しい訓練が多いイメージ
→実際には、必要以上の訓練はしていない。



7_11月下旬から始まった、出初め式操法披露の訓練。寒い中でも技術取得のため、真剣に本部長から指導を受ける。/8_12月、地域防災訓練で静波1丁目町内会からの要請を受け、参加。一列に並び、住民に消防団員の紹介。/9_消火用のホースをまっすぐのばすことができるように、細かいところまで指導。「手首をひねらないように、押し出して」。/10_可搬ポンプからの放水訓練。誰でも消火活動ができるように指導。女性や子どもも楽しみながら体験。/11_夜警巡視の一環であるクリスマスパレード。1年に1度、クリスマスソングを流しながら、管轄地域を巡視。家からでくる子どもにはサンタクロースやトナカイに扮した団員からお菓子のプレゼントが手渡される。「火を使うときは大人と一緒に。火事に気を付けて」。



1_7月。静岡県消防査閲大会の可搬ポンプ操法部門に第6分団と合同で出場。指揮者として出場の鈴木雄司班長。/2_指示を待つ姿勢もきちんとした姿勢の浅野昇大団員。/3_4月。辞令を大石公洋団長から手渡される藤田健一部分団長。市消防団の1年がこの辞令交付式と入団式から始まる。/4、5_4月から始まった県消防査閲大会の訓練。選手だけではなく、団員一人一人が団結して協力。そのきずなは太く、いつまでも切れないものとなった。/6_9月。区のスポーツ祭でカラー放水を披露。訓練では見られない笑顔が見える。



密着取材▼消防団第1分団
本年度、静岡県消防査閲大会に出場した第一分団に、1年間密着。消防団活動がどのようなものか、少しでも知ってほしい。



INTERVIEW

牧之原市消防団第一分団 分団長
藤田 健一郎 さん (37)

入団して10年。今、分団長をやらせてもらっています。
現在、第一分団は団員数59人で、サラリーマンや交代勤務の仕事に就く団員がほとんどです。でも、仕事が忙しいのに訓練に参加してくれて、感謝しています。
わたしは、入団当時から、火事などの災害が起こったときに、冷静な判断をしようと心がけています。分団長になった今では、冷静な判断ができるように、技術を訓練で身に付けてほしいと団員に呼びかけています。
技術を身に付けることや査閲大会の訓練など、たいへん忙しいこともあります。いろいろな人と知り合いになったことは財産になっています。消防団に入団したことで、地域を守るだけでなく、わたし自身の地域コミュニティが活発になったと思っています。

Fujita Kenichiro ▶ 昭和48年生まれ ▶ 静波区在住 ▶ 現在、妻と子2人、母の5人暮らし ▶ 趣味は野球。また、年に1度の気心知れた仲間（団員）との旅行が楽しみという



MAKINOHARA
FIRE FIGHTING GROUP
THE FIRST BRANCH



地域の防災に
あなたのチカラを
かしてください

"大切なひとやまちを守りたい"

その気持ちがあれば、あなたもこの熱き火消し集団になれる

そんなあなたを牧之原市消防団は待っている

特集 牧之原市消防団 住民の生命と財産を守る熱き火消し集団 終

参考・引用
・総務省消防庁 消防団ホームページ
／消防団 FIRE VOLUNTEER (<http://www.fdma.go.jp/syobodan/>)
財団法人消防科学総合センター
／消防防災博物館 (<http://www.bousaihaku.com/>)

出典
・江戸町火消錦繪集
資料提供・監修
・江戸消防 山口政五郎 c



●団長インタビュー

牧之原市消防団 団長
大石 公洋 さん (47)

Oishi Kimihiro ▶昭和38年生まれ▶坂部
区在住▶家族構成=妻、子2人、母▶趣味は
サッカーとゴルフ。サッカーは、静岡県サ
ッカー協会中西部支部の審判委員長を務め、審
判員の技術向上と育成に励んでいる。

牧之原市消防団には 若い人の力が必要です

▶入団して何年目ですか。

平成2年に第3分団に入団し、今年でちょうど20年目になりました。

平成7年に班長になって以来、分団の役職、そして本部長、副団長を経て、平成20年より、団長をやらせていただいています。

▶入団して良かったことはありますか。

入団し始めのころは、訓練が嫌で嫌で仕方ありませんでした。でも、年数を重ねるにつれて、仲間が増え、人のつながりが広がり、さまざまなことプラスになりました。

訓練に参加するといった時間的抑制などマイナス要素もありますが、家族を守る方法が学べるなど、プラス要素の方が多く、自分の成長に役立っていることですね。

▶団長として、市消防団が抱える課題を聞かせてください。
毎年、団員の確保や勧誘が難しくなっていることです。地域によっては、「若い人がいない」「サラリーマンの増加」など、入ってくれそうな人が地元にはない場合が多いようです。

▶その団員の確保について消

防団として対策はありますか。
団員には、イベントや地元の祭りといった場で、誘ってもらおうようお願いしています。また、区長や町内会長に同行を依頼して、一緒に勧誘に回ることもしています。

消防団のイメージアップも大切と考えています。昔と今では、だいぶイメージに差があります。今では、寒い時期に着用する防寒着を貸与するなど、団員が活動しやすいように環境を整えています。

しかし、団員の確保について、消防団として理解してもらおうと努力はしていますが、限界があります。

▶消防広域化など、消防団を取り巻く環境が変わるかもしれませんが、今後の取り組みを教えてください。

平成22年度中に榛原地域の分団の出動エリアの見直しをしたいと考えています。現在、相良地域の分団のように、火災発生時の出動エリア分けがされていませので、団員の負担軽減などを踏まえて考えていきます。

また、消防車両の更新、消防詰め所の統合など、市と協



↑辞令交付式で訓示を行う大石団長（平成21年4月）

議して実施したいです。

▶最後に、市民の皆さんに、特に若い人へメッセージをお願いします。

地域を自分たちで守るためには、やっぱり若い人の力が必要です。このことを市民が若い人たちが理解していただかないといけません。

万が一災害が発生したとき、中心となるのは、力を持った若い人たちだと思います。

消防団員は「自分たちの地域は自ら守る」という意識の下、活動しています。

そんな消防団員に続いて、一人でも多くの若い人たちが仲間になってもらえたら、市の消防力や防災力が向上することでしょう。

今、牧之原市消防団は、若い人の力を必要としています。

消防団員はわたしたちの身近なHERO

消防団員募集

あなたは大切なひとやまちを守れますか？

突然起こる災害で、大切な人やまちを守る知識と経験を身に付けることができます。

また、いろいろな職業の人や幅広い年齢の人と交流ができ、地域のコミュニティを広げるためにも、とても勉強になります。

牧之原市消防団では、あなたの「チカラ」を待っています。

- 消防団員の主な待遇
- ・被服の貸与
 - ・表彰制度あり
 - ・退職償金あり
 - ・公務災害補償金の対象

問い合わせ 防災室
☎(23) 0057

申告期間は2月16日(火)から3月15日(月)まで 市・県民税と所得税の申告相談日程

問い合わせ
 ▶所得税の申告=島田税務署 ☎0547 (37) 3121 ▶市・県民税の申告=市役所税務室 植田 ☎(23) 0035



顕著な功績をたたえて 各分野の功労者を表彰

『牧之原市表彰式』

市では、牧之原市表彰条例に基づき各分野における功労者を表彰する「牧之原市表彰式」が1月4日、市内の各界各層の皆さんが集まる新春初顔合わせ会の会場で執り行われました。

地方自治や交通防災、ボランティアなどの各分野で功績のあった人や団体に、西原市長から表彰状と記念品が贈呈され、その功績がたたえられました。

牧之原市表彰受賞者

氏名・団体名	功 労 名	功 績 概 要
大関 信夫 (坂 部)	地方自治功労	坂部財産区議員として20年間にわたり尽力されました
岡部 甲一 (坂 部)	地方自治功労	坂部財産区議員として12年間にわたり尽力されました
植田 茂喜 (落 居)	交通防災功労	消防団員として22年間、うち副団長として1年間にわたり尽力されました
西村 茂 (勝間田)	交通防災功労	消防団員として20年間、うち副団長として3年間にわたり尽力されました
水野 明彦 (東萩間)	交通防災功労	消防団員として19年間、うち副団長として2年間にわたり尽力されました
大石 勇 (静 波)	ボランティア等善行功労	地域の交通事故防止、交通安全意識の向上に尽力されました
尾崎千砂子 (細 江)	ボランティア等善行功労	地域高齢者の健康保持増進に尽力されました
鈴木 だい (細 江)	ボランティア等善行功労	地域環境の美化、向上に貢献されました
原口 功 (新 庄)	ボランティア等善行功労	地域児童の安全確保に貢献されました
水野多津江 (静 波)	ボランティア等善行功労	地域の交通事故防止、交通安全意識の向上に尽力されました
牧之原市まちづくり実行隊 環境グループ	ボランティア等善行功労	地域環境の美化、向上に貢献されました

(敬称略)

市では、市・県民税の申告、所得税のA申告（給与所得、年金所得など）の相談を受け付けます。月曜日や期間の後半には、会場が大変混み合いますので、指定日にお出掛けください。

- 受付時間 午前8時15分～午後4時（混雑の状況により、時間前に終了する場合があります）
- 相談時間 午前8時30分～正午、午後1時～当日受付分終了時
- 相談会場 ▶相良地域=相良史料館ホール ▶榛原地域=榛原庁舎4階会議室
(期日ごとに指定地区を設定しています)

期 日	相良会場（相良史料館ホール）の指定地区	榛原会場（榛原庁舎4階会議室）の指定地区
2月16日(火)	牧之原	4丁目、6丁目、10丁目
17日(水)	大沢	東5丁目、西5丁目、12丁目
18日(木)	相良、福岡	東慶林、谷の口
19日(金)	大江	根松、時ヶ谷、堀の内、西福田、東福田
22日(月)	片浜	勝田上、勝田下、三栗、朝生
23日(火)	波津	藤沢、橋柄、庄内、橋向、新戸
24日(水)	波津、汐見台	坂部第1、坂部第2、坂部第3、後原、道上
25日(木)	大寄、黒子、白井、男神、女神	中、勝間上、勝間下、切山中、切山下
26日(金)	菅ヶ谷、松本、西山寺	青池、寄子、県営住宅
3月1日(月)	中西、蛭ヶ谷、和田、西萩間、東萩間	坂部第4、坂部第5、坂部第6
2日(火)	須々木、鬼女新田	牧之原北、牧之原南、布引原、牧之原中央
3日(水)	新庄	1丁目、2丁目、3丁目
4日(木)	地頭方	仲町、11丁目、日機装、追廻
5日(金)	落居、笠名、堀野新田	鹿島、仁田、道場
8日(月)	遠渡	指定地区なし
9日(火)	指定地区なし	指定地区なし
10日(水)	指定地区なし	指定地区なし
11日(木)	指定地区なし	指定地区なし
12日(金)	指定地区なし	指定地区なし
15日(月)	指定地区なし	指定地区なし

税…税理士による無料相談日(相談時間:午前9時～午後4時)
 島…島田税務署による相談日

次の人は島田税務所(プラザおおり)で申告してください
 ▶土地や株式の譲渡がある人 ▶1年目の住宅ローン控除のある人 ▶贈与税の申告をする人 ▶平成20年以前の申告をする人 ▶消費税の申告をする人 (ただし、上記日程表の税の日、市内の相談会場でも消費税の申告をすることができます)

相談前に確認してください

収支内訳書
 事業所得の収支内訳書が完成されていない場合は、申告の相談が受けられません。減価償却の計算は、耐用年数が変更となったものがありますのでご注意ください。

社会保険料控除
 公的年金から天引きされている介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者保険料は、年金受給者本人のみが控除の対象となります。

医療費控除
 所得税の確定申告で、医療費控除の申告をする場合には、医療費の領収書(原本)が必要です。国民健康保険の高額医療申請をする場合も同様です。
 平成21年中の国民健康保険高額医療の対象になる見込みがある場合は、確定申告時に「医療費の領収書を返却してください」と明記した書面および切手を張った返信用封筒を提出ください。

雑損控除
 地震災害に伴う所得税確定申告雑損控除については、原則として3月15日が申告期限となります。修繕が済んでいない人は、島田税務署まで問い合わせください。
 また、住宅部分のブロック塀の被害についても、雑損控除の対象となりました。



空港で餅つき大会開催 来場者に特産品を紹介

『富士山静岡空港・新春もちつき大会』

富士山静岡空港株式会社主催の新春もちつき大会が1月11日、空港のターミナルビル前で開催されました。

これは、空港利用客に新春らしい行事を体験してもらいながら、地場産品を紹介するために行われたものです。

市認定農業者協議会の協力で、一煎パックのお茶とともに、つきたての餅が配られ、来場者はおいしそうに食べていました。

たき や しゅう
滝谷 翔さん(波津)

新成人となり、大人としての責任を持って行動したいと思います。現在は大学の工学部で、医工学を勉強しています。将来は、医療機器などを作って困っている人たちのために働き、社会に貢献していきたいです。



ふじなみれいな
藤浪礼奈さん(川崎)

これからは大人としての自覚を持って行動したいです。今は接客の仕事していますが、将来は、洋服の販売の仕事に就きたいと思っています。将来の夢に向けて、真心のこもった対応ができるよう努力していきたいです。



くれはしなつみ
紅林奈津美さん(静波)

あっという間に成人を迎えました。二十歳になればもっと大人になっていると思っていましたが、まだまだです。もっと大人になって心を広く持ち、相手の立場に立って物事を考えられる人になりたいです。



おおしいき
大石泰貴さん(勝間田)

成人になるということは、いろいろな権利がもてるということです。一方で、権利ばかりを主張しないようにしないといけないと思っています。自分の幸せと相手の幸せを考え、大人として、自分に磨きをかけたいです。



大人としての責任を持ち 夢と希望を胸に

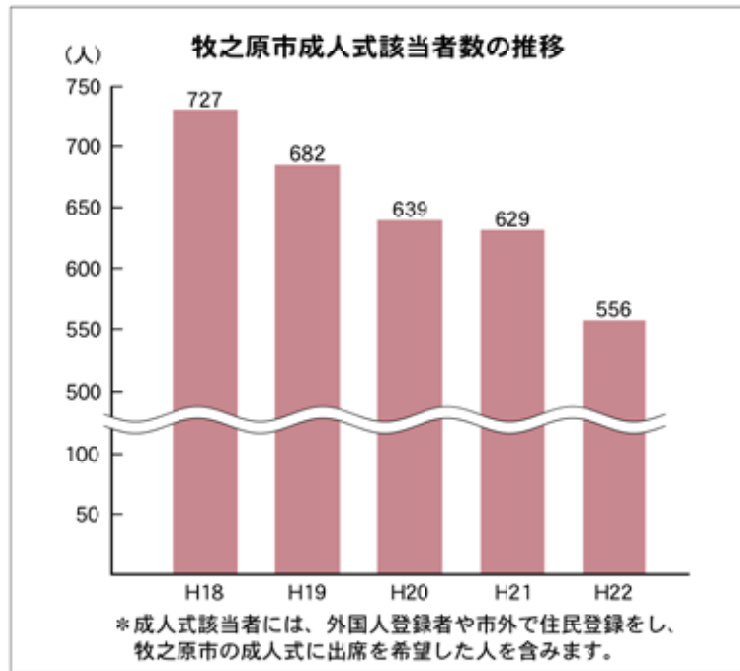
平成22年牧之原市成人式

平成22年牧之原市成人式は1月10日、榛原文化センターで行われました。式へは450人(男203人、女247人)が出席し、旧友や恩師と新成人の門出を祝いました。式典の中で西原市長は、「今まで辛かったことや悲しかったことがあると思いますが、それらの経験はみなさんの将来の糧になるはずですよ。自分の夢をしっかりと持って挑戦してください」とエールを送りました。

この後、新成人を代表して、原口尚人さん(新庄)と吉田彩乃さん(細江)が誓いの言葉を読みました。

原口さんは、「子どもにも幸せになってもらいたいという親の思いに応えることが親孝行の毎日を楽しみ、自分らしく生きていきたいです」と両親への感謝の気持ちを込めました。吉田さんは、「看護を学んでいる中で、患者さんから相手の立場に立ち、相手の目線で考えることで、より良い人間関係を築けることを学びました。出会えて良かったと思ってもらえるような人になりたいです」と述べました。

少子化の影響で、成人を迎える人の数は減少しています。が、今後市や社会へ貢献する人材となることを期待します。



MESSAGE



おくりかずこ
小栗和子先生
相良中学校

楽しいことも悲しいこともすべてのことを含めて、多くの出来事と出会いが皆さんの成長につながっていると思います。これからの皆さんの人生が、ますます健康で豊かであることを願います。



おおもり みのる
大森 実先生
榛原中学校

卒業アルバムの中で輝いている中学時代の皆さんとの思い出がよみがえります。皆さんも大人の仲間入り。要領が激しく厳しい社会ですが、思いやりの心を胸に、志を強く持って前に進んでいってください。



1_成人式の運営には、市内の中学生と高校生47人のボランティアが参加。受け付けや会場案内などを手伝いました。/2_新成人を代表して誓いの言葉を述べる原口さん。/3_看護の体験から学んだ教訓を、誓いの言葉で語る吉田さん。/4_新成人を代表して西原市長からお茶と急須の記念品を受け取る田中さん。/5_旧友と一緒に記念写真。/6_久しぶりに会う友達との再開に笑みがこぼれます。

募集

あなたの声を都市計画に反映してみませんか

都市計画について審議する都市計画審議会委員を募集します。
資格 ▼まちづくりに関心がある市内在住の20歳以上の人
▼年数回、平日の昼間に開催される審議会に出席できる人
任期 平成22年4月1日～平成24年3月31日
申込方法 都市住宅室または市ホームページにある申込書に記入の上、提出
定員 2人
申込期限 3月5日(金)
申込先 都市住宅室 横山
☎(53) 2633

はりはら塾で趣味や教養を広げてみませんか

受講生を募集します。
対象 誰でも受講できます
内容 音楽、芸能、教養、食健康、スポーツなどの講座
申込方法 榛原文化センターにある受講受付簿と申込カードに記入し提出(電話、FAX、メール不可)
定員・教材費 講座により異なりますので問い合わせください

スポーツ少年団に入団して心と体を鍛えよう

新入団員を募集します。
種目 野球、ソフトボール、剣道、サッカー、バレーボール、バスケットボール、空手道、アーチェリー、少林寺拳法
申込方法 榛原・相良庁舎、さざんか、榛原文化センター、ぐりんばる、相良B&G海洋センターにある申込書を市スポーツ少年団事務局または各申込期限 2月21日(日)
問い合わせ 市スポーツ少年団事務局 久保
☎(52) 4600

県知事と市民との意見交換会を傍聴できます

県知事が市民と意見交換をする、「平太さんと語ろう」を開催します。
日時 2月25日(木) 午前10時～正午
会場 プラザおおるり(島田市中央町)
申込方法 電話またはFAXで申し込む
申込期限 2月19日(金)
申込先 静岡県県民部県民のこえ室
☎054(221)2235
☎054(221)2419

美術館巡りであなたの感性を磨いてみませんか

さい(先着順)
申込期間 2月14日(日)～2月28日(日)
受付時間 午前9時～午後8時
問い合わせ 社会教育室
川嶋 ☎(53) 2646

口を鍛えていつまでも元気に過ごしましょう

口は、脳や握力、体のバランスなどと密接なかわりがあります。口の働きや鍛え方を学び健康に役立てましょう。
日時 3月16日(火) 午前8時集合
集合場所 いくら、榛原文化センター
対象 市内在住・在勤の人(未就学児童は不可)
見学先 MOA美術館(熱海市桃山町)、佐野美術館(三島市中田町)
申込方法 電話または直接申し込む
参加費 3500円(昼食含む)
定員 50人(先着順)
申込開始 2月8日(月) 午前8時30分
申込先 芸術文化室 久保井
☎(52) 5544

第2回男と女のフォーラムに参加しませんか

日時 2月27日(土) 午後1時30分
会場 相良公民館
*車の場合は、乗り合わせてお越しください
演題 防災とコミュニティ
講師 重川希志依・富士常葉大学大学院環境防災研究科教授
申込方法 直接会場へお越しください(入場無料)
問い合わせ 社会教育室
戸塚 ☎(53) 2646

お知らせ

同報無線の保守点検を行いますのでご協力を

同報無線の保守点検のため、

ノルディックウォーキング教室が始まります

日時 3月10日(水)・24日(水) 午前10時30分～正午
会場 さざんか
対象 市内在住の65歳以上の人
内容 ▼口の健康に関する講話と口腔体操 ▼口腔機能の測定
申込方法 電話で申し込む
定員 30人(先着順)
申込期限 3月5日(金)
持ち物 筆記用具、タオル、眼鏡(必要な人)
申込先 健康づくり室 山口
☎(23) 0024

市議会2月定例会開催

議会の本会議は、簡単な手続きでも傍聴できます。傍聴席は50席を用意してありますので、お出かけください。
日程 ▼2月26日(金)提案説明 ▼3月5日(金)通告質疑 ▼3月10日(水)・11日(木)一般質問 ▼3月12日(金)一般質問予備日 ▼3月26日(金)採決
問い合わせ 議会事務局 本杉 ☎(53) 2650

イベント

対象 20歳以上の独身者
申込方法 電話またはFAXで申し込む
参加費 3000円
定員 30人(先着順)
申込先 市ボランティア連絡会「チャンスの会」 村松
☎・☎(28) 0230

親子ふれ愛の集いへみ

日時 2月21日(日) 午前9時40分～上演11時
会場 榛原文化センター
内容 ウルトランとらんま先生によるサブライズ連続の

市民主導によるまちづくりをみんなで考えよう

「幸せの種まき」～発進!!協働シンポジウム～

日 2月13日(土) 午後1時30分～午後4時30分 (12時30分開場)
時 会場 い～ら
内 内容 【特別講演】
演 題 地域のことは地域で決める
～牧之原から日本の未来を考える～
講 師 北川正恭・早稲田大学大学院教授
【パネルディスカッション】
テーマ まきのはらの”市民主導のまちづくり活動”を進めよう
【男女協働サロンの紹介】
実行委員による実演
申込方法 電話または、氏名、年齢、性別を明記の上、FAXで申し込む
参加費 無料
定員 500人(先着順)
申込期限 2月10日(水)
申込先 協働推進室 河原崎 ☎(23)0053 ☎(23)0059



地域の課題について市民が話し合う男女協働サロンの様子

イベント

はりはら塾の塾生が学習の成果を発表します

日時 ▼2月13日(土) 午前10時～午後5時 ▼2月14日(日) 午前10時から午後3時30分
会場 榛原文化センター
内容 作品展示、舞台発表、1日体験教室
*14日午前9時から、平成22年度受講生の申し込みを受け付けます
問い合わせ 社会教育室
川嶋 ☎(53) 2646

保健・子育て

児童手当を指定口座へ

平成21年10月分から平成22年1月分の児童手当を2月10日に指定口座へ振り込みますので、該当する人はご確認ください。
問い合わせ 子育て支援室
羽田 ☎(23) 0071

ポイスカウト島田地区スカウトフェア開催

日時 2月21日(日) 午前10時～午後3時
会場 富士山静岡空港ターミナルビル2階 多目的会議室
対象 誰でも参加できます
内容 8月2日から8月8日まで、朝霧高原で開催される日本ジャンボリーの紹介と自転車キャラバン隊引渡式、木の実や貝殻でアクセサリづくり、折り紙教室
問い合わせ ポイスカウト島田地区需品部
☎054(641)9581

集まれ！まきのほら KIDS



あおいし る き
大石 琉葵くん(1歳)
平成20年4月17日生(波津)
お兄chanと野球が大好き
♥ナルキchan♪
お外で元気に遊ぼうね★



ちば
千葉 なつみちゃん(1歳)
平成20年8月5日生(波津)
パパとアンパンマンとい〜ら
で遊ぶのが大好きな娘。
素直で優しい子に育ってね。



とみこ あたる
富田 新琉くん(0歳)
平成21年3月17日生(大江)
パパが大好きな新琉♥
パパより大きくなあれ!!★



ふじた めい
藤田 萌生ちゃん(1歳)
平成20年10月8日生(細江)
わんわんとアンパンマンが
だーいすき♥お兄ちゃんとい
つも元気に遊んでるよ♪



ほぼさき かなた
濱崎 奏汰くん(1歳)
平成20年10月11日生(神寄)
お兄ちゃんが大好き♥♥♥
おしゃべりも上手だよ♪
元気に大きくなってね♥



なかの そら
中野 奏来くん(1歳)
平成20年11月5日生(川崎)
食べるの大好き♥お兄ちゃん
も大好き♥お外遊びも大好き
元気いっぱいだよ!!

元気なKIDS募集中！

♪受付時間を守って、電話で申し込みしてね♪

3月5日(金) 午前8時15分から、4月、5月、6月の掲載希望のキッズを受け付けます。

■申込資格 掲載時に市内在住の4歳未満のキッズ ■申込先 秘書広報室 ☎(23) 0044

◎今号の表紙



今号の表紙は、特集記事と関連させてみました。

消防団は、非常勤の特別職の地方公務員です。「何のことだ」と思う人もいるかと思いますが、いわゆる自分の仕事をもちながら、火災発生時に出勤する市民ボランティアのこと。ほら、あなたのそばの人も消防団員かもしれませんよ。

special thanks 牧之原市消防団第一分団

◎まちかど写真館

風力を電力に
新エネルギー誕生

撮影日：1/26 撮影場所：笠名



◎編集後記

広報担当になって、もうすぐ3年。その間、いつか消防団を特集しようと思っていた。▶「なぜか」。9年間、わたしも消防団に入っていたから、言いたいことは山ほどあるが、単純に一生懸命やっている団員の姿を市民に知ってもらいたいからだ。▶消防団の歴史に触れ、市消防団が抱える課題を知り、何よりもその真剣な姿を知ってもらいたい。この特集で一人でも多くの市民の理解を得て、今まで以上に消防団員が活動しやすくなればと考える。

